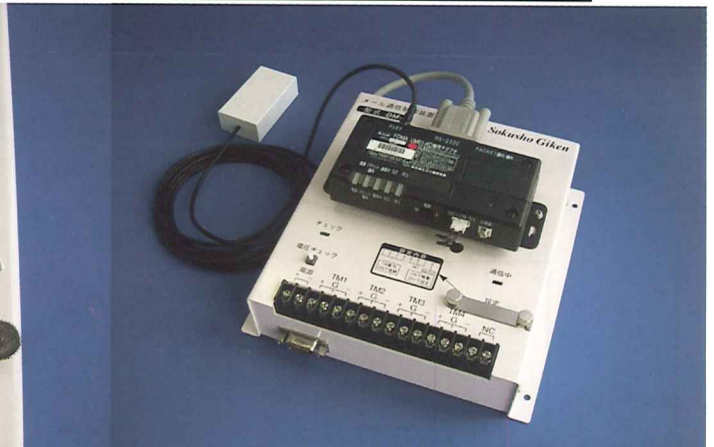
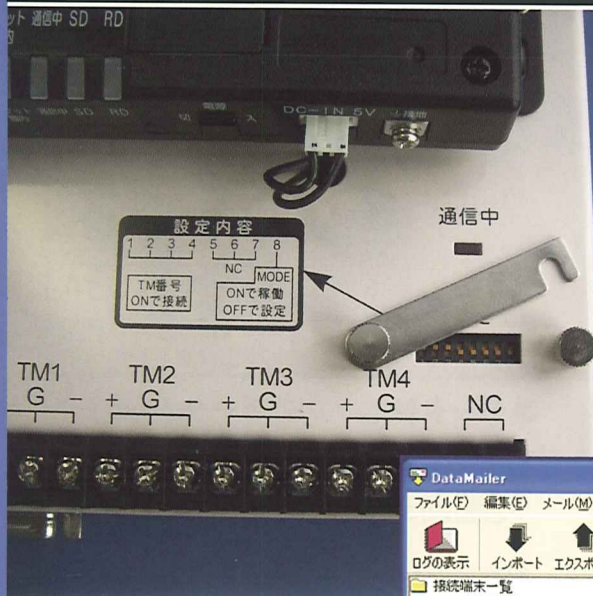


# メール通信制御装置 DM-1



## 付属ソフト

- ・設定ソフト(DM1S)
- ・受信ソフト(DataMailer)
- ・支援ソフト(お助けツール)

	CH01	CH02	CH03	CH04	CH05	CH06	CH07	C
07/11/15 07:00	-1563	3493	17119	1060	-8443	-7976	-6915	
07/11/15 08:00	-1565	3492	17121	1059	-8448	-7979	-6914	
07/11/15 09:00	-1574	3486	17070	1037	-8422	-7945	-6942	
07/11/15 10:00	-1586	3479	17034	1015	-8389	-7907	-6972	
07/11/15 11:00	-1577	3487	17048	1020	-8403	-7923	-6958	
07/11/15 12:00	-1587	3480	17012	1006	-8383	-7896	-6979	
07/11/15 13:00	-1592	3477	17010	1001	-8384	-7892	-6987	
07/11/15 14:00	-1592	3477	17003	997	-8383	-7897	-6992	
07/11/15 15:00	-1592	3477	17009	996	-8375	-7893	-6991	
07/11/15 16:00	-1593	3481	17000	997	-8367	-7876	-6991	
07/11/15 17:00	-1593	3478	17001	996	-8371	-7873	-6994	
07/11/15 18:00	-1595	3478	16993	998	-8368	-7871	-6996	
07/11/15 19:00	-1595	3479	17036	1022	-8378	-7889	-6969	
07/11/15 20:00	-1572	3484	17060	1031	-8404	-7916	-6946	
07/11/15 21:00	-1573	3491	17069	1038	-8413	-7934	-6938	
07/11/15 22:00	-1571	3490	17087	1047	-8420	-7944	-6931	
07/11/15 23:00	-1566	3494	17092	1054	-8430	-7956	-6926	
07/11/16 00:00	-1565	3494	17105	1058	-8435	-7956	-6921	
07/11/16 01:00	-1563	3494	17108	1058	-8444	-7970	-6916	
07/11/16 02:00	-1563	3494	17123	1063	-8444	-7975	-6911	
07/11/16 03:00	-1560	3496	17129	1067	-8451	-7983	-6909	

## 本体仕様

適用回線	NTTドコモFOMA回線
通信端子	4点
232Cコネクタ	1点:DSUB9ピン(オス)、設定用
データ送信先数	最大10ヶ所
対応観測装置	SDシリーズ自動観測装置 (ファームウェアVer1.1.2以降、別途RS485通信オプションが必要)
電源電圧	DC 10V~18V
消費電流	待機時:0mA メール送信動作時:300mA以下
動作温度	-10°C~50°C

## 設定ソフト仕様

対応パソコン	DOS/V機(使用可能なRS232Cポートが最低1つ必要)
対応OS	Windows2000、WindowsXP、WindowsVista(32bit)

※パソコンにRS232Cポートがない場合は、市販のRS232C-USB変換器を利用することにより使用できます。

## 観測データをメールで受信・一括管理

本器は弊社SDシリーズ自動観測装置の観測データを、電子メールで指定されたメールアドレスへ送信することができます。

DC12V電源で動作し、メール送信動作時以外は超低消費電力状態となっているため、小型ソーラーパネルによる独立電源での稼働も可能です。

NTTドコモのFOMA無線回線を使用しているため、FOMA網エリア内であれば柔軟に設置場所を選べます。

